

プロテオミクスを生命科学に活かす10の方法

文部科学省特定領域研究「植物メリステム」(代表:町田泰則)

植物科学グローバルトップ教育推進プログラム 共催

平成23年11月24、25日

NAISTミレニアムホール

<プログラム>

11月24日(木)

開会の挨拶	13:30-13:35	町田泰則(名古屋大学、特定領域「植物メリステム」代表)
植物グローバルの紹介	13:35-13:45	深尾陽一郎(NAIST)
セッション1 座長:深尾陽一郎	13:45-14:15	夏目徹(産業技術総合研究所) 「モノづくり日本!で挑むプロテオミクス革命」
	14:15-14:45	石濱泰(京都大学) 「高性能クロマトグラフィーを駆使したプロテオミクスの可能性」
	14:45-15:15	松本雅記(九州大学) 「定量プロテオミクスが拓く生命科学研究」
	15:15-15:45	休憩
	15:45-16:15	升島努(広島大学・理化学研究所) 「1細胞質量分析法による植物細胞のダイレクト分子探索」
セッション2 座長:倉田哲也	16:15-16:45	長田裕之(理化学研究所) 「プロテオミクス解析による薬剤標的の推定」
	16:45-17:15	山田力志(名古屋大学) 「マイナー生物におけるプロテオーム解析の試み」
	18:00-20:00	懇親会(乾杯:島本功 NAIST)

11月25日(金)

セッション3	座長:梅田正明	9:30-10:00	中島欽一(NAIST)	
				「神経系細胞におけるメチル化DNA結合タンパク質MeCP2の機能」
		10:00-10:30	高森茂雄(同志社大学)	
				「神経分泌小胞のプロテオミクス」
	座長:中島欽一	10:30-11:00	五十嵐和彦(東北大学)	
				「核内タンパク質ネットワークからエピゲノムの自給自足経路を考える」
		11:00-11:30	田口英樹(東京工業大学)	
				「プロテオミクスをシャペロン研究に活かす二つの方法」
閉会の挨拶		11:30-11:40	田坂昌生(NAIST)	